



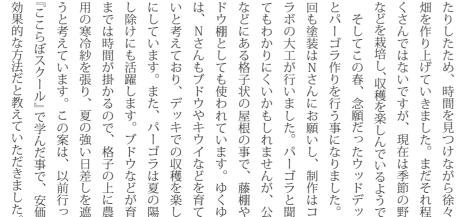
2/ 広間の大きな窓に合せて製作したデッキとパーゴラ。 デッキは多目的に使えそうで、暮らしの幅が広がります。

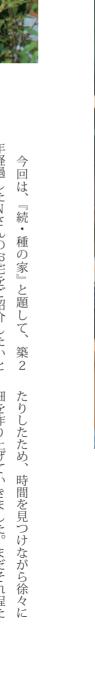
この家に刻み込まれています

暮らしを楽しむ庭づくり

庭の一部の土の入れ替えを行ってありま た。建築当初、あらかじめ畑用の土として 作りは、暮らし始めてからすぐに行いま りと検討しながら考えていきました。菜園 菜園を作って野菜の収穫などを楽しみ、 庭ではなく、 り掛かったのは、お庭を作る事。観賞用の 楽しむ工夫をされています。 完成した後も様々な計画を立て、 ショップに参加されていたNさんは、 の心地良いひと時を過ごしたいと考えて 家づくりの計画当初から勉強会やワ ウッドデッキとパ 上げていきたいという事で、 まずはこの家に暮らしながら徐 設計当初から予定していたも 生活の一部として使う庭です ーゴラを作り、 まず始めに取 暮らしを じっ

> うと考えています。この案は、以前行った までは時間が掛かるので、格子の上に農業 てもわかりにくいかもしれませんが、公園 と考えており、 Nさんもブドウやキウイなどを育てた ル』で学んだ事で、 デッキでの収穫を楽しみ 念願だったウッドデッ 夏の強い日差しを遮ろ が、現在は季節の野菜 パーゴラは夏の陽射 ブドウなどが育つ パーゴラと聞い 制作はココ 藤棚やブ ゆくゆく \Rightarrow





参加してくれた人たちの協力の元で作り 年経過したNさんのお宅をご紹介したいと ご両親や友人、 外壁の焼き杉板の仕り 27号でご紹介: 人と人との心をつなぐ思 した2棟建ての2世帯住宅 また、ワ 単に外壁材としての役割 したNさんのお宅 一げが特徴です クショップで



平面図・敷地図

設計者 施工 竣工

板倉構法 + 在来構法 2 階建て 有限会社こころ木造建築研究所 平成 22 年 6 月



大地に根を張り

『続・種の家』

建築例

『続・種の家』

文・写真

/ココラボ

山﨑健治

あれから2年、大地に撒いた種がどのように育ったでしょうか? Nさんご家族の暮らし方と合わせてご紹介します。



焼杉の経年変化。所々炭化層が 落ちています。



色落ちが目立つ部分に先程作っ 油の香りをかぐと、焼 た塗料を塗ります。綺麗な黒壁 になりました。

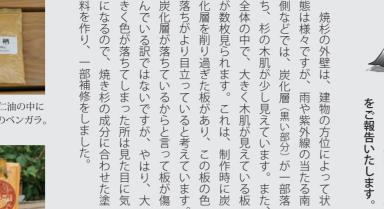


桐油と亜麻仁油の中に 混ぜた黄色のベンガラ。





思い出します。



やはり、

たので、

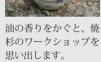


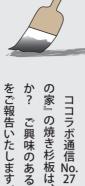












焼き杉板の経年変化と補修

の家』の焼き杉板は、2年経過してどのように変化したでしょう ココラボ通信No.27「焼き杉」作り大奮闘記! ご興味のある方も多いと思いますので、 焼き杉板のその後 でご紹介した、『種

間の経過と共に乾き、 灰着色剤を使用しました。 亜麻仁油を混ぜ、 ただいたもので、 今回は大きく目立つ個所を補修しま 塗った後は少し光っていますが、 墨モルタル用に使用す 焼き杉制作時と同じ、 炭の粉のような粉末で その中に黄色の弁柄を 今回炭化層の代 焼き杉色に近く 左官屋からい るセメント 桐油と 右

いるため、

どんどん薪が積み上がってきて

るようです。

すでにある薪小屋は満杯だ

年に入って薪ストーブ仲間と薪作りをして

のですぐには進まないかな?

そして、

今

畑で使うもみ殻入れに使っているときいた 時間が取れず進まないとか。雨水タンクを も材料の準備は整っていますが、 雨水タンクの設置と薪小屋の制作。

なかなか

どちら

『種の家』で現在工事中なのが、

ですね。

シーズン前の完成に向けて頑張っ

新しい薪小屋の制作が最優先

いただきたいと思います

制作時に炭



現在工事途中の雨水タンク。施主工 事で進んでいる?かな? れるほどパワーがあります。



この家にとって薪ストーブは無くて はならない存在。家全体を暖めてく

育っています。

今後どのように成長してい

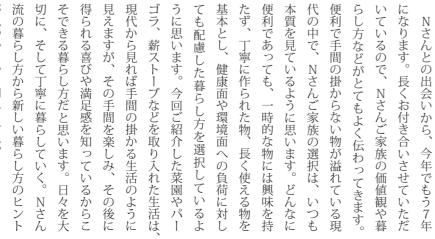
分達に合った暮らしを見つけ、

たくましく



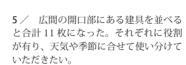
梅雨前に仲間と一緒に作った 薪。現在の薪小屋は一杯なの で、早く2号が欲しい所です。

楽しみにしていきたいと思います。



が見つかるかも知れません。 『種の家』と題したNさんのお宅は、

雨水タンクと薪小屋現在工事中です!



- 6/ デッキが出来ると、室外と室内の 境界が曖昧になる。デッキの板も床板と 同じ杉板のため、素足で気持ちの良い デッキになった。
- 7/ 戸袋の中に入るT君。またひとつ



だきました。今では作る事の少なくなった

戸を希望され、

建具屋さんに制作していた

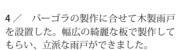
Nさんは昔ながらの木の雨

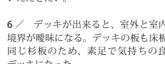
雨戸ですが、

やはり木の家との相性は抜群

です。雨に濡れてしまうのがもったいない

と思えるほど綺麗な雨戸を作っていただき、





遊び場が増えたかな?

を送って欲しいと思います

コンなどの過度なエネルギー

建具を上手に使って、

心地良い暮らし -を使わなくて や天気に合わせた使い方も様々に…。エア

の数になりました。これだけあれば、

季節

ガラス戸・網戸・雨戸と、改めてビックリ

ラボでも新記録です 建具を並べてみると、

障子からはじまり、

りました。雨戸が増えたと言う事で広間の Nさん共々みんな大満足の出来上がりとな

なんと11枚。

ココ



昔ながらの木製雨戸

問に思う方も多いと思いますが、建築当 戸の取り付けを行いました。雨戸? ラボ通信でもご紹介しましたが、 戸は後工事となっていました。前号のココ ルのみを取り付け、予算の都合もあり、 雨戸にはアルミの既製品を利用する事が多 デッキとパーゴラの制作に合わせて、 Nさんの家の木製窓には雨戸用のレ 木製窓の と疑 雨